

学校法人聖園学園ガバナンス・コードに係る適合状況に関する報告書(令和5年9月28日)

○適合状況点検表

第1章 経営の安定性・継続性の確保	適合状況	解説
1. 経営と教学の連携・協力	○	—
2. 中期的な計画の策定	○	—
3. 危機管理を含めたコンプライアンスの在り方	○	—
4. 地域貢献	○	下記のとおり
第2章 自律的なガバナンス体制の確立	適合状況	解説
1. 理事会機能の充実	○	—
2. 監事機能の充実	○	下記のとおり
3. 評議員会機能の充実	○	—
第3章 教学ガバナンスの充実	適合状況	解説
1. 本学の役割の明確化と自己点検・評価の充実	○	—
2. 学長のリーダーシップと教員組織の充実	○	—
3. 教職員の資質向上	○	下記のとおり
第4章 情報の公開と公表	適合状況	解説
1. 情報公開と発信	○	—

○適合状況の解説

<p>第1章 4. 地域貢献</p> <p>秋田県内の保育士等を対象として、秋田県教育委員会と連携し実施した公開講座（保育士等キャリアアップ研修）や、令和2年度末に一部増改築した校舎に設置の子育て支援室において、地域の幼児や保護者を対象に学生も参加した子育て支援（みそのもくもく）など、内外のステークホルダーとの関係を蜜にし、地域貢献に努めている。</p>
<p>第2章 2. 監事機能の充実</p> <p>監査機能の充実を図るため、年度当初に事務局が監事に法人業務の状況について詳細な説明を行い、教学面や理事の業務執行状況を含む監査計画書を策定している。監事には毎月の教授会の資料及び記録を送付し、意見交換を行うとともに、会計関係諸帳簿や教学面を含めた法人業務の説明を理事会開催前に行うなど、適切な監査体制を整備している。</p>
<p>第3章 3. 教職員の資質向上</p> <p>F D活動においては、学生による授業評価調査の実施・分析や授業公開・授業研究会、卒業生や学生支援のアンケート調査等の活動を行っている。特に学生による授業評価に基づいて各教員が授業の進め方などを点検・評価したうえで授業改善計画を策定し、計画書を可視化して自らの取組を促進するようにしている。S D活動においては、少子化に伴い予想される入学者の減少に関する対策の研究、危機管理マニュアルの更新及び日本私立短期大学協会等が主催する研修会への参加をとおして資質の向上を図るとともに、学生支援や教育・研究活動支援の充実を図っている。また、認証評価や私学助成取得等の学校運営に係る内容について、定期的にF D・S Dの合同研修を行い、教職員の資質向上に努めている。</p>